
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2009年4月16日号

©2009年3月における中国の小麦市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年3月における小麦市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内価格は引き続き小幅上昇

2009年3月の国内小麦価格は引き続き小幅な上昇傾向を示し、同月の鄭州市（河南省の省都）食糧卸売市場における普通小麦（一般品質の小麦）価格は1トン当たり1,870元、前月比2.96%高・前年同月比18.81%高となった。同じく優良小麦の卸売価格は2,000元で、前月比1.01%高・前年同月比21.65%高となった。

2 国際価格は小幅に変動

世界の小麦供給量が十分であることに加え、経済不況の影響などもあり、2009年に入って、小麦の国際価格は全体として下落する趨勢にある。2009年3月の米国メキシコ湾における硬紅冬小麦（蛋白質含有量12%）の平均離岸価格（本船渡し価格＝FOB価格）は1トン当たり243.25ドル、前月比0.62%高・前年同月比45.37%安となった。硬紅春麦（蛋白質含有量14%）の平均FOB価格は311ドル、前月比0.24%安・前年同月比53.60%安となった。先物については、3月のカンザス先物取引所における硬紅冬麦の平均先物価格は210.45ドル、前月比0.96%高・前年同月比49.37%安となった。

3 内外価格差

2009年3月の米国メキシコ湾における硬紅冬小麦のFOB価格を1トン当たり1,662元と換算すると、国内生産地の優良小麦卸売価格に比べ338元安かった。通関渡し価格(Duty Paid: CIF+関税等)は2,352元で、同時期の国内優良小麦の南方消費地区における卸売価格に比べ102.5元高く、価格差は前月よりも50元近く拡大した。

4 2009/10年度の世界の小麦播種面積及び生産量はやや減少

国際穀物理事会(IGC)の2009年3月の報告によると、2009/10年度の世界の小麦播種面積は1%減と予測されている。生産量は前年度比3,700万トン減の6.51億トン、消費量は前年度をやや下回る6.4億トン、在庫量は1,100万トン増の1.71億トンと見積もられている。